

# セルフ静岡ニュース



一般社団法人 静岡県社会就労センター協議会

第22号

住所 静岡市葵区呉服町 2-1-5 5風来館 4階

2018. 6. 25 発行

TEL (054)-204-5088 FAX (054)-204-5089

## <CONTENTS>

- ・山下理事長挨拶 ・静岡県障害者支援局田光局長挨拶
- ・賛助会員(有)エム・エス・ケイ ・事業活動 etc.
- ・新会員施設紹介

## 平成 30 年度のスタートにあたって

一般社団法人静岡県社会就労センター協議会

理事長 山下 敏明

(たちばな授産所・サンステップ管理者)



会員の皆様こんにちは。

日頃より、当協議会の運営につきましては多大なる御理解御協力を賜り感謝申し上げます。お陰様で、5月18日開催の会員総会において、平成29年度の事業報告及び収支決算報告を無事承認していただくことができました。ホッと胸をなで下ろしているのも柄の間、既に新年度が始まって3ヶ月目に入りました。皆様の事業所におかれましても決算事務で大忙しというところ、その上、今回の報酬改定による給付費請求への影響如何、特に、重度者対策をしつつ財政均衡の原則のために、会員施設のほとんどが関係する就労支援系の移行や継続A、B事業の基本報酬部分の引き下げによって将来にナーバスにならざるを得ないかもしれませんが、サービスの質を向上させ、情報を発信して、地域にとって必要な事業所を目指すことが必要だと思われまます。協力して頑張りましょう。

私達県セルフ協にとっても30年度取り組むべき課題が多々あります。総会時の各委員会報告にもありましたように、組織強化のための会員増、ホームページのアクセスの向上・内容の充実、社会就労センターならではの研修の開催・情報の発信、利用者の工賃向上をめざす優先調達や共同受注窓口の取組強化や「セルフ茶」や「富士山セルフ商品」、「ウイルハント」の販売強化等々、どれも会員の皆様一人ひとりのご協力なくしては達成できないものばかりです。

一方で、これまでの事業実績や啓発活動を評価していただき、行政や賛助会員からはこれまで以上の支援も期待できる状況もあります。例えば、県の行政説明にありました介護職員初任者研修の4地区同時開講や川勝県知事の発言で取組が始まった県職員による授産製品の購入促進を図る「一人一品運動」、障害者就労施設等への6,000万円の優先調達方針、さらに賛助会員様からの様々な企業との連携の話等です。

これらの取組を念頭に、日頃温められている皆様のご意見やアイデア、施設での取組みを紹介していただき、参考にしながら障害のある方たちの「働く・くらす」を支えるセルフ協として積極的な事業展開を図っていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 「新年度によせて」

静岡県健康福祉部障害者支援局  
局長 田光 祥浩



一般社団法人静岡県社会就労センター協議会の会員の皆様をはじめ、「セルフ静岡ニュース」を御覧になっている方々におかれましては、日頃から、障害のある人が地域において豊かに安心して暮らすことのできる社会の実現に向け、御尽力、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

県では、平成 30 年 3 月に、「ふじのくに障害者しあわせプラン」を策定しました。このプランは本県における障害者施策の基本方向性を示す「障害者計画」（障害者基本法）と、その方向性に沿った施策目標を実現するための実施計画である「障害福祉計画」（障害者総合支援法）及び「障害児福祉計画」（児童福祉法）の総称であり、障害者施策を総合的に推進していくためのものです。

このプランでは、障害者施策を推進していくための基本理念として、以下の 3 つを掲げています。1 つ目は、「共生社会の実現」です。障害についての正しい理解を社会に広め、障害の有無によって分け隔てられることなく相互に人格と個性を尊重し合いながら『共生する社会』の実現を目指していきます。2 つ目は、「自立生活の実現」です。障害のある人が権利の主体として、自分の生活を自分で選び、決定し、自分の力を発揮できる『その人らしい自立生活を送ることができる社会』の実現を目指していきます。3 つ目は、「安心・安全の実現」です。障害のある人もない人も『安心・安全に暮らすことのできる社会』の実現に向けて取り組んでいきます。

また、昨年度は、工賃向上計画も改定し、工賃の目標を引き続き月額 3 万円とし、工賃向上に向けて取り組んでまいります。

障害者就労施設等への優先調達推進等に関して、平成 29 年度の調達実績は、県が約 5 千 4 百万円、市町と合わせますとおよそ 3 億円となりました。今年度の取組として「1 所属 1 発注」と調達目標を 6 千万円とすることを決定いたしました。また、平成 30 年 2 月の県議会定例会において「私は授産所を励ますために、一人一品運動をこの 9 年間続けている。一人一人が何らかの製品を常にかい続けることが重要ではないかと思っている」との知事からの発言を受け、本年度から県庁の職員に向けて「一人一品運動」を展開し、授産製品の購入促進を進めたいと考えております。

県では、このような取組をこれから更に加速化させ、障害のある方も住み慣れた地域で豊かに安心して暮らすことのできる魅力ある“ふじのくに”の実現に向けて、一層励んでまいりますので、今後も、御支援、御協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、一般社団法人静岡県社会就労センター協議会と会員の皆様の御健勝と益々の御発展、また、本年度も、皆様の日頃の御支援が障害のある人の「幸せ」に繋がっていきますことを祈念しまして、私の挨拶といたします。



【3Mと必要な静岡SELPの発展】



有限会社エム・エス・ケイ（賛助会員）  
代表取締役 菊地 義昭

「コンチワ！」いきなり後ろから声が掛かり無意識に「こんにちわ」と答えていました。続けて「おじさんの車はトヨタのエスティマだね！調子どお？」と聞かれ「その通り、良く分るね」と答えていました。挨拶が先でコミュニケーションが進みました。また施設へ電話でアポ取りをした折対応者が障害者でしたが遜色なく挨拶や担当者への案内対応頂き、その後施設を訪問するとこの方が窓口対応をされ玄関に出て丁寧に案内していただきました。彼は施設の運営者の作業を分担され任されているのです。凄いです。

法多山尊永寺山門を潜って少しの右側に生きる指針3M『マナー（行儀）モラル（道徳）マースィ（慈悲）』の立看板があります。だから必要なのだと、彼らにはできない点でなくこれができるんだと言う点を探してあげることが必要だと自戒致しました。

バスや電車で腰掛けていてお年寄りが乗ってこられると直ぐ立って席に案内する人、洋服店で落とされた洋服をハンガーに掛け直したり、床に落ちている紙屑類を直ぐ拾う人が身近にいます。できない自分が恥ずかしくできるようと努力しております。自然にできるようになりたいものです。

小職が静岡県社会就労センター協議会様と関わることができましたのは元理事長の三谷先生との出会いからです。先生は協議会の存続に施設と協議会の収益アップを必要とし、当方の扱い商材（節水システム、LED、消臭殺菌灯等）を利用し、施設には御導入で経費削減と純益確保を、協議会には協力費等を、更に施設は他の施設（協議会内外）へのご紹介の成約で施設・協議会には経費・協力費等を得る仕組をお考えでした。更に工事や準備段階で障害者が係ることができればとのビジョンもお持ちでした。これに賛同し賛助会員にさせていただき現在に至っております。

これらを踏まえ賛助会員として静岡県セルプ協議会様へこんなふうに考えております。セルプの理念の障害者の「自立自助」を推進するに、現在各施設では既に障害者に訓練・実働実践をされております。ここに直接我々が係ることは難しいですが、彼らが将来自立するには働く場所や社会との係りにおいて施設・セルプ協議会が必ず必要となります。言い換えれば彼らの将来には施設・セルプ協議会の永続的な発展・存続が必要不可欠なものです。ここへのご協力が当方に課せられたテーマと考えております。

会員施設には施設内活動が主体となり外部への係わりが難しくがちです。この外部への仕掛けとしての営業（商品販売宣伝、外部商品販売等）、内職・作業受注への広い宣伝等々協議会事務局を窓口に進出出来たらと思います。事務局を軸に内外への情報発信、施設間の繋がり強化、施設内外の希望や問題、アイデアの集約等の共有化が静岡県セルプ協議会の活性化に繋がると感じています。微力ながら協議会発展のため外部発信へのご協力をさせていただきます。CSRを推進させたくも思います。当方扱いの商材の詳細はお問合せ下さい。水道光熱費は純益で支払われていますから削減は利益創出の事業です。特にLEDは緊急課題です。正しい知識を御理解頂くことが必要です。

【除菌タオルディスペンサー】も扱っております御相談ください。

**オートフローBCOシステム(節水システム)**

- 無駄に流される水(料金)をカットします
- 10~30%使用量をカットします
- 量感、質感、使用感は今まで通りです
- 水圧変動に影響されず機能を維持します
- 耐用年数25年以上(消耗品なし)
- ランニングコスト、メンテ費用は掛りません

**LED照明をコーディネート**

**デザイン(器具)色合いそのままにLED照明をコーディネート**

- 照明デザイン(器具)は替えません
- 全ての照明の点灯が可能で明るさ、色合いは調整がまま
- 調光の制御を簡単に行います
- 電球交換の手間・費用が削減します
- 故障安全機能になります

**除菌率:99.99%**

有害菌の呼吸器官を停止させ、死滅させます。

お問合せ先  
**TEL : 090-7035-8898**  
 Eメール：  
[w1m4s8k2w@mtb.biglobe.ne.jp](mailto:w1m4s8k2w@mtb.biglobe.ne.jp)

『平成30年度 知的障害者等居宅介護職員初任者研修』開講します！

募集期間 6月25日(月)～7月20日(金)  
 研修期間 7月26日(木)～12月20日(木)  
 研修時間 195時間  
 実施会場および連絡先



東部地区 社会福祉法人富岳会 0550-87-0167  
 中部地区 社会福祉法人明光会 054-278-7005  
 西部地区 社会福祉法人天竜厚生会 053-583-1123  
 伊豆地区 社会福祉法人農協共済中伊豆リハビリテーションセンター  
 0558-83-2111

募集人数 各地区10名(計40名)  
 \*受講の声掛けをお願いします。

介護について勉強したい！  
 介護現場で働きたい！

『杏林堂薬局店舗前販売会』開催しています！

<7～9月の予定>

月	日・曜日	時間	開催店舗	実施施設
7	11・水	10:00~13:00	瀬名川店	アトリエ・ポルト
	16・月	9:30~12:30	静岡山崎店	ゲイアチあしくぼ、フォルあしくぼ、安倍野工房、ゲイル あべの、けやきワケター
	19・木	10:00~12:00	於呂店	天竜ワケターパス、みのり、作業所せきれい
		11:30~13:30	袋井旭町店	ワークスつばさ
	25・水	10:00~12:00	西鹿島駅前店	作業所せきれい
8	8・水	10:00~13:00	瀬名川店	アトリエ・ポルト
	16・木	10:00~12:00	於呂店	天竜ワケターパス、みのり、作業所せきれい
	22・水	10:00~12:00	西鹿島駅前店	作業所せきれい
	23・木	11:30~13:30	袋井旭町店	ワークスつばさ
9	10・月	13:30~15:00	瀬名川店	ひこばえ
	17・月	9:30~12:30	静岡松富店	ゲイアチあしくぼ、フォルあしくぼ、安倍野工房、ゲイル あべの、けやきワケター
	20・木	10:00~12:00	於呂店	天竜ワケターパス、みのり、作業所せきれい
		11:30~13:30	袋井旭町店	ワークスつばさ
	26・水	9:30~12:00	和田店	あぐり
10:00~12:00		西鹿島駅前店	作業所せきれい	



お近くの店舗前販売会に行ってみよう～！  
 元気な利用者と職員の笑顔が待っています。

『セルプ茶販売報告』販売状況について  
H29.10～H30.5月末までの販売ベスト5

	施設名	ケース
🏠 1	ワークすばる	200
2	セルプ・アムール	165
3	天竜ワークキャンパス	116
4	ひくまの	87
5	静岡市清水うしおワーク	85



ワークすばる・阿部施設長に聞きました！

- ◆Q 主な販売先は？  
A 焼津市役所、関係行政機関です。
- ◆Q 取り組み方法は？  
A 庁内ネット掲示板にお茶のお知らせを掲載していただいています。
- ◆Q 販売単位は？  
A 1本からのバラ売りです。



- ◆Q 注文方法は？  
A ネットから注文書をダウンロードし、FAX送信していただきます。
- ◆Q 配達は？  
A お茶担当の利用者がはりきって納品しています。

『富士山セルプ商品』販売事業

クリアファイル4種、トートバッグ2種を販売中！  
施設内外のイベント販売品として、また記念品として、是非ご活用ください。



<NEWS> 太田 昭画伯『旭日双光章』受章

セルプ茶および富士山セルプ商品に富士山画を提供いただきました太田画伯が、このたび「旭日双光章」を受章されました。おめでとうございます。

<平成29年度 一般社団法人静岡県社会就労センター協議会決算報告>

収入計	支出計	繰越収支差額
23,418,344	20,942,570	2,475,774

<企業との提携推進活動> (3ページ補足説明)

(有)エム・エス・ケイ菊地社長様には、山本舞茸様、とんきい様、長坂養蜂場様、静岡トヨタ自動車様、東栄町様などご紹介いただき、販売事業、商品開発、イベント参加と、今後の静岡県社会就労センター協議会および会員施設の活動活性化のための情報提供や支援をいただいております。

## 新会員 施設紹介

### 安倍学園

静岡市葵区慈悲尾 180  
福祉型障害児入所 20名

施設長 寺田亮一

現在 17名の児童は、園生活において生活の基本や規律を学び、特別支援学校に通っています。社会生活に必要な能力を身につけ、卒業後は全員が就労を希望しています。

また、生徒会活動、余暇活動も盛んに行っており、コミュニケーション能力、協調性、表現力を身につけます。



### 美 浜

浜松市天竜区渡ヶ島 215-6 施設長 小杉祐介  
生活介護：50名 施設入所支援：50名 短期入所：2名

主にエコキャップの分別及び粉碎、空缶つぶし、段ボール回収などの作業や自主生産品の作製および販売を行っています。

また、行楽や季節のイベントを実施し、日々の暮らしの中で楽しみながらできることを増やしていけるよう職員一丸で支援しています。



### 菊 川 寮

菊川市東横地 133 施設長 福田和洋  
生活介護 55名

個々の特性に合った活動ができるよう、自動車部品、雛人形五月人形部品の組み立てや、畑での野菜作りシイタケの栽培、ジャム原料の収穫などを行っています。

◇自動車部品の組み立て

◇ジャム

◇野菜作り・シイタケ栽培



季節野菜を種まきし育成しています。「育てる楽しみ」「収穫の喜び」を共有できるように、寮内でおやつを作り「食べる楽しみ」を学んでいます。

一般社団法人 静岡県社会就労センター協議会 事務局

〒420-0031 静岡市葵区呉服町 2-1-5 5 風来館4階

TEL 054-204-5088 FAX 054-204-5089

E-mail: [bz265865@bz03.plala.or.jp](mailto:bz265865@bz03.plala.or.jp) HP: [www.shizuoka-selp.or.jp](http://www.shizuoka-selp.or.jp)

